

児童インタビュー実施結果

実施概要	実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利条例に基づく意見聴取（第 1 0 条） ・公立保育園の役割に関連して、児童の考え（感じ方）を聴く。 	
	実施保育園	わかたけ保育園	くりのみ保育園
	実施日	令和 6 年 1 2 月 1 9 日（木）	令和 6 年 1 2 月 2 0 日（金）
	対象・人数	5 歳クラス児童 計 2 0 人	5 歳クラス児童 計 1 7 人
	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・各園の保育士（担任）が児童に問いかけを行い、保育課職員が記録を行った。 	
	質問内容	<p>[保育園での過ごし方についての質問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことをして遊ぶのが好き？ ・だれと一緒に遊ぶのが好き？ ・給食のメニューは何が好き？ <p>[大人とのかかわりについての質問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園で困ったり悲しかったりすることはある？あったらどうしている？ 	
	留意した事項	<p>[インタビュー実施について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューを実施することにより児童の気持ちを傷つけることが無いよう、普段接している保育士から答えやすい質問の投げかけを行った。 <p>[聞き取り結果の記載について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問に対する単純回答（「〇〇をするのが楽しい」「給食は〇〇が好き」など）については聞き取り結果として掲載は行っていない。保育士との自然なやり取りの中の児童の発言を「聞き取り内容」として記載している。 	
当日の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの園で担任の保育士が「このまえ〇〇で遊んでたよね」「給食の〇〇、お代わりしていたよね」など、日々の保育の状況を含めた質問の投げかけを行い、保育士と児童のとの日常に近い形でのやり取りを行った。 ・インタビュー開始時、緊張した表情を見せる児童もいたが、近くにいたお友達からの「〇〇で遊ぶのが好きだよ」や「〇〇ちゃんと遊んでるよ」「(今回インタビュー対象としていない年中児童の) わたしもインタビューして」などの発言もあるなか、リラックスした様子でインタビューを受ける児童の様子も見られた。 		

<聞き取りの内容>

※ 児童にとって保育園がどのような場所か、という視点から聞き取り内容を整理

[友達との関わり]

- ・保育園にはお友達がいるから楽しい。
- ・お友達とみんなで化け猫を作るのが楽しかった。
- ・いやなことがあっても、〇〇ちゃんが助けてくれる。〇〇ちゃんとけんかしたときは一人で遊ぶ。けんかしても明日になったらまたあそぶ。

[成長・達成感]

- ・コマが好き 回ったとき、できるようになると楽しい。
- ・コマ回しがうまくなりたい。
- ・今、水族館をつくっているけど、次は動物園にする。
- ・恐竜のパズル、もう簡単になった。
- ・給食、さげざんぎが好きでリクエストした。

[保育園と家庭との関わり]

- ・ごはんがおいしい。保育園だと家では苦手なお肉が食べられる。
- ・おうちも楽しいけど保育園も楽しい。
- ・お休みが終わった時、保育園に来るのはちょっと嫌だなと思うことがある。
- ・保育園でいやなことがあっても、お家でたっぷり遊んで元気が出る。

[大人との関わり]

- ・お友達だけじゃなく、大人とも遊んでいる。
- ・お昼寝のときトイレに行くのを言うのが恥ずかしい。一緒に行ってもらえて「やったー」ってなる。
- ・ちくちく言葉言われたときに悲しい。言い返すとけんかが止まらなくなるから先生に言うか、気にしない。
- ・〇〇さん（保育士）とオセロをするのが好き。
- ・〇〇さん（保育士）と絵本を読んでいる時が楽しい。
- ・折り紙が好き。難しいときは〇〇さん（保育士）に聞く。

<児童インタビューの成果>

※ 聞き取りの内容から、特に以下の点に気づきがあった。

- ・保育園は友達との関わり、大人（保育者）との関わりがある、楽しい場所であること。
- ・保育園はできることが増える実感が得られる場所、新しく挑戦したいことが発見できる場所であること。
- ・家庭と保育園での生活はつながっており、保育園における対応だけではなく、家庭への支援も重要であること。